報道関係者各位

PRESS RELEASE
2026.06.10
レバレジーズ株式会社

次代を、創る。
Leverages

レバレジーズ、HR's SDGsアワード2026「違いを力に」部門にて優秀賞受賞

「HR's SDGsアワード」2年連続受賞、発達障がいの当事者視点を体験する「VR体験型研修」が評価

レバレジーズ株式会社（ https://leverages.jp/ ）は、One HRが主催する「HR's SDGsアワード2026」の「違いを力に」部門にて優秀賞を受賞しました。

■ 受賞内容：障がいの「見えない壁」を**VR**で可視化。合理的配慮ではなく合理的調整と定義し、組織の力に変える文化創出

<u>＜受賞部門＞「違いを力に」賞　～制限や制約に捉われることなく働くことができる仕組み・文化を創る～</u>

レバレジーズでは、現在約180名の障がいのある社員が働いており、その多くが精神障がいや発達障がいの特性を持っています。こうした多様な特性への理解を深めるため、役員および業務上で障がい者従業員と接点を持つ担当者を対象に、発達障がいの特性をVRを使って"一人称"視点で疑似体験する「VR体験型研修」を実施しました。あわせて、「言葉の受け取り方の違い」について当事者の視点から解説することで、一人ひとりの特性への理解を促進し、働きやすい職場づくりに向けて必要な配慮やコミュニケーションについて考える機会としました。

▼当日の様子はこちらからご確認いただけます：
https://worklear.jp/library/event/109/

■ 本選・受賞式について

■ 日時：2026年6月19日（金）14:30～16:00
■ 場所：東京ビッグサイト ※RX JAPAN主催「HR EXPO」会場内
■ 参加方法：以下ホームページよりお申込みください
https://www.office-expo.jp/tokyo/ja-jp/gbs/vis/conference/event.html
■ 本選での審査方式
・ピッチ審査を実施し、最優秀賞6社の中からグランプリ・準グランプリを決定する
・最優秀賞企業に加えて、優秀賞企業6社もピッチを実施し、来場者投票によりオーディエンス賞を決定する

弊社からは、ワークリア事業責任者の津留がピッチに登壇し、今回の受賞に至った背景や取り組みについてご紹介します。

■「HR's SDGsアワード2026」とは

本アワードは、有志団体「One HR」が主催し、2024年に開始されました。「One HR」は、企業と個人の持続的な成長実現を目指し、HR事業者と企業人事を中心に設立された団体です。
300万社以上ある日本企業の中から「個人と企業の成長に貢献する施策や制度」に光を当て、その知見を全国の企業へシェアし、価値を広めていくことを目的に開催されています。
▼HR’s SDGsアワード2026：https://onehr.amebaownd.com/posts/58860289
▼「One HR」について：https://onehr.amebaownd.com/pages/1152923/about

＜ワークリア事業責任者・津留有希子氏からの受賞コメント＞

この度、昨年度の「育つために育てる」部門最優秀賞に続き、2年連続で「HR’s SDGsアワード」を受賞（本年度は「違いを力に」部門優秀賞）いたしましたこと、大変光栄に思うと同時に、心より感謝申し上げます。

レバレジーズの障がい者雇用は、精神・発達障がいのある社員が9割以上を占める中、業界平均約1.5倍の定着率を維持し、直近3年で約270％の組織拡大を遂げてまいりました。来月の法定雇用率引き上げ（2.5％→2.7％）を控え、障がい者雇用の重要性が増す一方、現場では「目に見えない特性への接し方の不安」という心理的な壁が存在していました。
そこで企画したのが、今回受賞した取り組みである「VR体験型研修」です。障がい当事者の視点や感覚を「自分事」として実体験してもらうことで、障がい者社員と共に働く社員から「自分側で見直せるところはないか」という自発的な歩み寄りが生まれ、新たな業務の切り出しや職域の拡大に繋がりました。

私たちは、障がい特性を理由に「できること」を制限するのではなく、組織側が柔軟に環境を整える「調整の余白」を持つことを大切にしています。障がい者雇用を決して「守りの義務」で終わ

らせず、企業の「資産」に変えるための「調整の技術」を、今後も社会に広げていきたいと考えています。

◆津留有希子氏・プロフィール
ワークリア事業責任者

立教大学コミュニティ福祉学部(社会福祉士取得)卒業後、2020年にレバレジーズへ新卒入社。入社後は、法人営業に従事し、2年目には地方支店の拠点長を歴任。
2023年よりワークリア事業部サービス責任者に。就任後3年間で、レバレジーズの障がい者雇用組織を約270%拡大。従業員定着率、業界平均の約1.5倍を維持しながら、障がい者雇用率2.96%*を達成。(*2026年5月時点)

レバレジーズ株式会社(https://leverages.jp/)

本店所在地 : 東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号　渋谷スクランブルスクエア24階 /25階
代表取締役: 岩槻　知秀
資本金　 : 5,000万円
設立　　 : 2005年4月
事業内容　: IT・医療/ヘルスケア領域をはじめとした人材事業、SaaS事業、M&Aコンサルティング事業 など

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&A・不動産の領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2025年度は年商1700億*を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と、業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します。*会計基準変更後

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ
レバレジーズ株式会社　広報部
TEL:03-5774-2900　MAIL: pr@leverages.jp